



厚生労働省

ひと、暮らし、みらいのために
Ministry of Health, Labour and Welfare

エムボックスの提要への追加について

厚生労働省 政策統括官付参事官付

国際分類情報管理室

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

サル痘の名称変更に関する動き

WHO

- 2022年11月28日、世界保健機関（以下「WHO」という。）がサル痘（monkeypox）の同義語として、新たに「mpox」の使用を開始した。また、monkeypoxが段階的に廃止されるまでの1年間、両方の名称を同時に使用すると発表した。
- 2022年12月、疾病及び関連保健問題の国際統計分類第10回改訂（以下「ICD-10」という。）のオンライン版において、monkeypoxの包含用語に「mpox」が追加された。

国内関係法令

- 2023年2月17日の第72回厚生科学審議会感染症部会において、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（以下「感染症法」という。）」上の「サル痘」の名称を「エムポックス」に変更する方針が了承された。
- 2023年5月26日、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備等に関する政令」（令和5年5月政令第192号）の施行により、四類感染症である「サル痘」について、WHOの名称変更を踏まえ「エムポックス」とし、三種病原体である「オルソポックスウイルス属モンキーポックスウイルス」の別名を「サル痘ウイルス」から「エムポックスウイルス」とした。

ICD-10のオンライン版への「mpox」の追加

- ▼ I Certain infectious and parasitic diseases
 - ▶ A00-A09 Intestinal infectious diseases
 - ▶ A15-A19 Tuberculosis
 - ▶ A20-A28 Certain zoonotic bacterial diseases
 - ▶ A30-A49 Other bacterial diseases
 - ▶ A50-A64 Infections with a predominantly sexual mode of transmission
 - ▶ A65-A69 Other spirochaetal diseases
 - ▶ A70-A74 Other diseases caused by chlamydiae
 - ▶ A75-A79 Rickettsioses
 - ▶ A80-A89 Viral infections of the central nervous system
 - ▶ A92-A99 Arthropod-borne viral fevers and viral haemorrhagic fevers
 - ▼ B00-B09 Viral infections characterized by skin and mucous membrane lesions
 - ▶ B00 Herpesviral [herpes simplex] infections
 - ▶ B01 Varicella [chickenpox]
 - ▶ B02 Zoster [herpes zoster]
 - ▶ B03 Smallpox
 - ▶ B04 Monkeypox
 - ▶ B05 Measles
 - ▶ B06 Rubella [German measles]

B04 Monkeypox

Incl.: mpox

B05 Measles

Incl.: morbilli

Excl.: subacute sclerosing panencephalitis ([A81.1](#))

B05.0† Measles complicated by encephalitis ([G05.1*](#))

Postmeasles encephalitis

B05.1† Measles complicated by meningitis ([G02.0*](#))

Postmeasles meningitis

B05.2† Measles complicated by pneumonia ([J17.1*](#))

Postmeasles pneumonia

B05.3† Measles complicated by otitis media ([H67.1*](#))

Postmeasles otitis media

B05.4 Measles with intestinal complications

B05.8 Measles with other complications

Measles keratitis and keratoconjunctivitis† ([H19.2*](#))

B05.9 Measles without complication

Measles NOS

<https://icd.who.int/browse10/2019/en#/B04> (2023年9月8日時点)

エムポックスの提要への追加に関する検討事項

<対応案>

WHOにおけるICD-10の修正対応や、感染症法等の動向を踏まえて、統計法に基づく統計基準「疾病、傷害及び死因の統計分類」における「mpox」の取扱いを、以下の通りとしてはどうか。

- WHOが示した「mpox」の和訳は、感染症法と合わせて「エムポックス」と表記する。
- 資料2-2の通り、「疾病、傷害及び死因の統計分類提要 ICD-10（2013年版）準拠」を修正する。
 - 内容例示表に「B04 サル痘」の包含用語として「エムポックス」を追加する。
 - 索引表に「エムポックス」を追加する。
- 「mpox」は「B04 Monkeypox」の包含用語との位置付けであるため、分類の名称の変更は行わない。ただし、WHOにおいて、分類名称が「monkeypox」から「mpox」へ変更された場合には、現行の統計基準の一部改正を検討する。

経緯

- WHOは、10月20日に、3回目のIHR ECを開催。緊急委員会は、WHO事務局長に、「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」について「継続」の見解を勧告。
- インターネット上や一部のコミュニティにおいて、人種差別やスティグマのような表現が見られ、各所から懸念
- WHOは、2022年11月28日に、**サル痘の名称について、「mpox」の使用を推奨することを公表し、今後1年をかけて名称を移行**していくと発表。

WHO発表（2022.11.28）の概要

- 2022年以降のサル痘の流行では、一部のコミュニティで人種差別やスティグマのような表現が見られたことがWHOに報告され、多方面から懸念を表明され、WHOに名称変更に向けた道筋を提案するよう求められた。
- WHOは、ICDの更新プロセスに従い、専門家などからの意見を集めるために協議を行い、新しい名称の提案を呼びかけた。
- 協議の過程では、45カ国の政府当局の代表で構成される医学・科学、分類・統計の諮問委員会の専門家などから意見を聴取し、新しい名称を異なる言語で使用するということについても、幅広く議論された。
 - 本疾患の英語での新たな名称として「mpox」を採用。
 - 1年間の移行期間を経て、「monkeypox」に代わり、「mpox」が優先的に使用されるようになる予定。
 - 「mpox」は近日中にICD-10のオンライン版に掲載される予定であり、ICDの検索可能な用語となる。
- 現在の名称と新しい名称の採用による影響を最小限にするため、今後もコミュニケーションにおいてmpoxという用語を採用し、この勧告に従うよう奨励する。